

処方記録からみる明治期山口県の地域医療

館員 真木奈美

はじめに—亀田家文書における処方記録の史的意義—

* 亀田家文書と処方記録

* 処方記録の史的意義—先行研究より—

* 明治期山口県に暮らす人々が抱えていた疾病・受療行動・享受しえた医療の内容は？

1. 医師亀田正伸と山口県の医療環境

(1) 亀田医師の経歴

(2) 山口県内医師数と経歴別・地域別分布

2. 亀田医師による医療提供の内容

(1) 処方記録にみえる病名

(2) 処方記録にみえる薬剤名

3. 受診患者の居住圏と受療行動

(1) 患者の居住圏

(2) 受診方法の選択—通院・往診・薬の取り寄せ

(3) 胎毒の病像

おわりに